

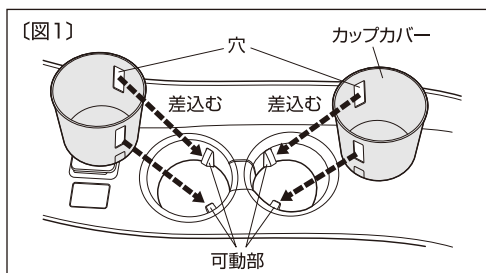
CX500 取扱説明書

必ず使用前に以下をよく読み、本紙を保管してください。

取付方法

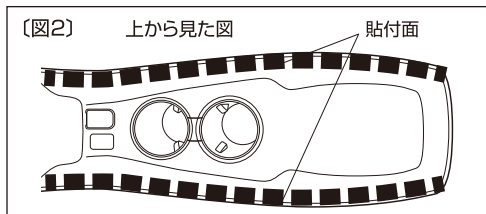
【1.付属品のカップカバーを取付ける】

- 1-1.車両のフロントカップホルダー可動部と付属のカップカバーの穴を合わせて取付けます(図1)。
 その際、カップカバーがフロントカップホルダーから浮きあがらないよう、しっかり奥まで押込んでください。



【2.本体の通電状態を確認する】

- 2-1.車両側貼付面の汚れや油分を中性洗剤でよく拭取り、水拭きした後乾いた布で拭きます(図2)。
 2-2.車両のカーソケット内部のゴミ等を絶縁物(木やプラスチック)で取除きます。



- 2-3.コンソールボックスのフタを開け、運転席側から先端を斜めに差込みながら本体を仮置きします(図3、5)。
 ※11.6インチナビゲーション装着車の場合、本体先端を差込んだ後、後部(Aの部分)をたわませながら前方に強く押込んで仮置きします(図3、4、5)。
 ※11.6インチナビゲーション装着車の場合、本体の仮置きや取付けの際に、シフトレバー下部のパネルと本製品の一部にキズがつくことがあります。

- 2-4.本体のプラグ部を車両のカーソケットに差込みます(図6)。

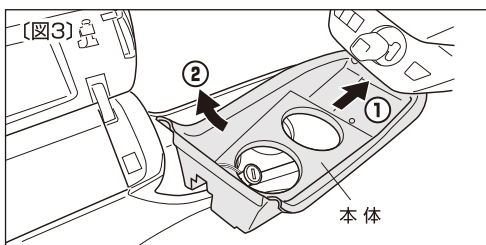
- 2-5.車両のパワースイッチを押し、「アクセサリモード」にします。

- 2-6.本体ソケット部の通電ランプと、カップホルダー部のLED照明が点灯することを確認します。

- 2-7.車両のパワースイッチを2回押し、パワー「OFF」にしてください。

※パワースイッチの場所やモードの詳細については、車の取扱説明書等で確認してください。

- 2-8.車両のカーソケットから本体のプラグ部を抜き、仮置した本体を一旦取外します。



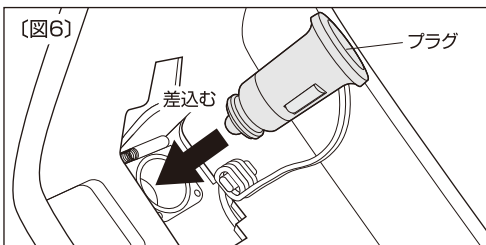
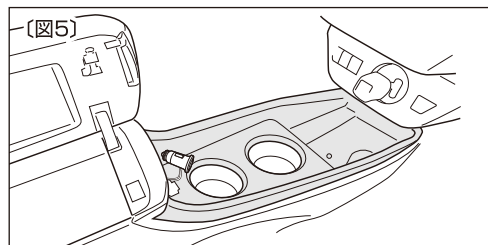
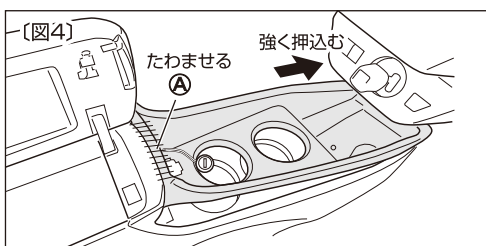
【3.本体を取付ける】

- 3-1.本体裏面の粘着テープのハクリ紙をはがします。

- 3-2.本体を2-3と同じ要領で車両に置き、強く押付けて貼付けます。

※粘着力が低下するため貼直しはできません。
 ※粘着力を安定させるため、24時間放置してください。

- 3-3.本体のプラグ部を車両のカーソケットに差込みます(図6)。

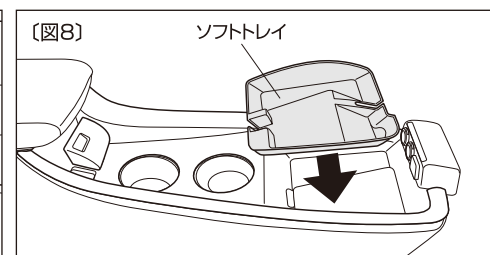
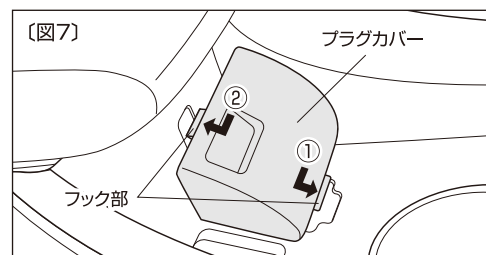


【4.付属品のプラグカバーを取付ける】

- 4-1.プラグカバー2ヶ所のフック部を①→②の順番に引っ掛けます(図7)。

【5.付属品のソフトトレイを取付ける】

- 5-1.本体と向きを合わせて付属のソフトトレイを置きます(図8)。



使用方法

- 本体ソケット部のキャップを外し、使用する電装品のカープラグやUSBプラグを差込みます。
- ※USBプラグは差込む向きに注意してください。
- ※取外したキャップは紛失しないように注意してください。

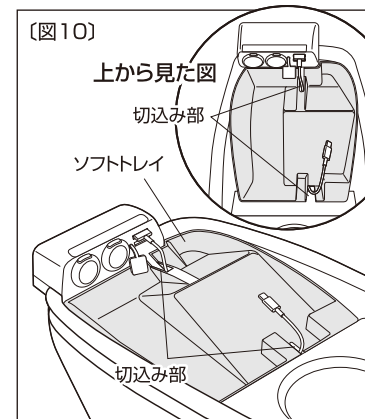
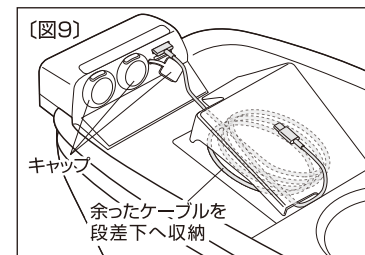
【USBケーブルの収納方法】

余ったUSBケーブルを収納することで、車内空間をすっきりと見せることができます。

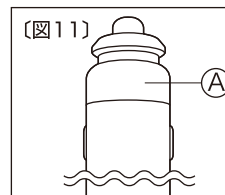
- 〔1〕ソフトトレイを外した状態で、USBポート部に差込んだUSBケーブルを本体の溝に沿わせて段差下へ収納してください(図9)。

- ※USBケーブル収納の際、強く束ねないようにしてください。

- 〔2〕ソフトトレイを置き、切込み部からUSBケーブルを出します(図10)。



ヒューズの交換方法



- 万一ヒューズが切れた場合は、プラグ先端の(A)部を反時計方向に回し、7Aの管ヒューズと交換してください(図11)。

使用上の注意

- 本製品はシガーライターの使用はできません。誤って差込むとヒューズ切れや発熱・発火の危険があります。
- 接続する機器によっては充電や電源供給ができない場合があります。
- 使用する電装品の合計アンペア数(出力容量)が「5A(60W)」を超えないこと。
- コードを切断して直接配線等しないこと。
- データを有する機器は、本製品に接続する前に必ずデータのバックアップを取ってください。

株式会社カーメイト 〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11 <http://www.carmate.co.jp/>

★商品のお問い合わせは… **カーメイトサービスセンター**
TEL03-5926-1212(代表) FAX03-5926-1218

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
 ●本製品の誤った取扱での事故について、当社はその責任を一切負いません。